

2018年11月12日

【格付維持】

オランダ王国

外貨建発行体格付： A A A [格付の方向性：安定的]
 自国通貨建発行体格付： A A A [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

高度な産業に支えられた強固な経済基盤を持ち、所得水準は高い。経常収支は大幅な黒字が定着している。財政運営は堅実で、金融システムの安定性が損なわれる懸念もない。以上の判断を踏まえ、外貨建及び自国通貨建発行体格付AAAを維持した。

経済は底堅く成長している。2017年の実質国内総生産(GDP)成長率は2.9%となった。労働市場は着実に改善しており、危機時に落ち込んだ住宅市場も回復を続ける。政府は内需の拡大により、2018年の実質GDP成長率を2.8%、2019年は2.6%と予測する。再輸出が盛んで、欧州の物流ハブとして機能するため、世界的な貿易摩擦の高まりによるマイナスの影響には注意が必要だ。

銀行部門の安定性は確保されている。住宅ローンを中心とする家計債務は減少基調にあり、2017年には純可処分所得の約2.5倍に低下した。LTV(Loan to Value)比率の上限引き下げや住宅ローン減税の縮小といった施策の効果もあり、デレバレッジが進行したことが背景にある。オランダの住宅関連の税制優遇や借り入れ規制は国際基準と比べて寛容だ。民間の賃貸住宅市場の活性化に向けた取り組みと併せて、税制や借り入れ規制の改革が更に進めば、経済の変動に対する民間部門の耐性は高まっていくと考えられる。

好調な経済にも支えられ、一般政府財政収支は2017年にGDP比1.2%の黒字となった。連立与党は教育、研究開発、国防を中心とした支出拡大を打ち出しているが、同時に付加価値税の引き上げや住宅ローン減税の一部縮小を決めており、財政の健全性に配慮する姿勢を示している。歳出に上限を設ける法律が2013年に成立し、財政規律を制度面から支える。政府は2018年の財政黒字を0.8%、2019年は1.0%と見込む。一般政府債務残高は2017年にGDP比57.1%となった。財政収支が黒字となる中、債務比率は低下傾向が続く見通しだ。R&Iは政府見通しに沿った形で健全な財政が維持されるとみている。

【格付対象】

発行者：オランダ王国

名称	格付	格付の方向性
外貨建発行体格付	AAA (維持)	安定的
自国通貨建発行体格付	AAA (維持)	安定的

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	原 一樹
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2018年11月05日
主要な格付方法	ソブリンの格付の考え方 [2018.02.20]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html>

格付関係者	オランダ王国
-------	--------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報 政府を含む公的機関が作成した財政・経済資料
品質確保のための措置 政府を含む公的機関が作成した、またはそれに準じた信頼性が確保されている資料であること。

情報提供者 —

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

信用格付に関わる留意事項

当該信用格付は、格付関係者からの依頼によるものではありません。

格付関係者から信用評価に重要な影響を及ぼす非公開情報は入手していません。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。